

予 算 決 算 常 任 委 員 会  
総 務 部 長 説 明 資 料

平成29年12月7日

平成30年度当初予算 部別要求額一覧（一般会計）

【事業費ベース】

（単位：億円、％）

部 名	平成30年度 要求額 (A)	平成29年度 1号補正後予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	伸び率 (A)／(B)
防災対策部	18	19	▲ 1	▲ 3.8
戦略企画部	16	16	1	3.5
総務部	2,273	2,181	92	4.2
健康福祉部	1,288	1,300	▲ 11	▲ 0.9
環境生活部	170	189	▲ 19	▲ 10.1
地域連携部	142	145	▲ 3	▲ 2.4
農林水産部	353	303	50	16.4
雇用経済部	160	139	21	15.1
県土整備部	731	709	22	3.1
部外	28	26	1	5.4
警察本部	375	387	▲ 12	▲ 3.1
教育委員会	1,614	1,616	▲ 2	▲ 0.1
合 計	7,167	7,029	138	2.0

（注1） 要求額は、国の予算編成や地方財政計画、景気動向等により変動するものです。

（注2） 四捨五入のため合計欄と一致しない場合があります。

平成30年度当初予算 部別要求額一覧（一般会計）

【一般財源等ベース】

（単位：億円、％）

部 名	平成30年度 要求額 (A)	平成29年度 1号補正後予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	伸び率 (A)／(B)
防災対策部	14	14	▲ 0	▲ 1.0
戦略企画部	12	12	▲ 0	▲ 2.1
総務部	2,255	2,165	90	4.2
健康福祉部	1,112	1,067	45	4.2
環境生活部	104	111	▲ 7	▲ 6.3
地域連携部	106	67	38	57.0
農林水産部	122	120	1	1.1
雇用経済部	88	96	▲ 9	▲ 9.0
県土整備部	164	155	9	5.6
部外	25	25	1	2.2
警察本部	332	330	2	0.7
教育委員会	1,257	1,255	3	0.2
合 計	5,592	5,419	173	3.2

（注1） 要求額は、国の予算編成や地方財政計画、景気動向等により変動するものです。

（注2） 四捨五入のため合計欄と一致しない場合があります。

（注3） 一般財源等には、財政調整基金や宝くじ収入などを含んでいます。

（注4） 平成29年度予算の節減による加算額は、合計で168,049千円です。部別では次のとおりです（単位：千円）。

防災対策部(1,751)、戦略企画部(265)、総務部(1,024)、健康福祉部(0)、環境生活部(808)

地域連携部(150)、農林水産部(468)、雇用経済部(9,035)、県土整備部(153,758)、部外(0)

警察本部(0)、教育委員会(790)

平成30年度要求額と平成29年度1号補正後予算額との部別増減要因(一般会計)

(単位:億円)

部名	主な増減要因	増減額	
		事業費(うち一般財源等)	
防災対策部 ( ▲ 1 億円) (うち一般財源等 ▲ 0 億円)	気象情報収集事業費 広域防災拠点施設整備事業費	1 ( 0 ) ▲ 2 ( 0 )	
戦略企画部 ( + 1 億円) (うち一般財源等 ▲ 0 億円)	住宅・土地統計調査費	1 ( 0 )	
総務部 ( + 92 億円) (うち一般財源等 + 90 億円)	地方消費税交付金・市町交付金 地方消費税清算金・都道府県清算金 自動車取得税交付金・市町交付金 県債管理特別会計繰出金	39 ( 39 ) 28 ( 28 ) 7 ( 7 ) ▲ 5 ( ▲ 5 )	
健康福祉部 ( ▲ 11 億円) (うち一般財源等 + 45 億円)	障害者介護給付費負担金 教育・保育給付事業費 国民健康保険保険基盤安定負担金 介護給付費県負担金 放課後児童対策事業費補助金 国民健康保険財政安定化基金積立金 救急・へき地医療施設設備整備費補助金 安心こども基金保育基盤整備事業費	9 ( 9 ) 8 ( 8 ) 7 ( 7 ) 6 ( 6 ) 2 ( 2 ) ▲ 20 ( 0 ) ▲ 8 ( 0 ) ▲ 7 ( 0 )	
環境生活部 ( ▲ 19 億円) (うち一般財源等 ▲ 7 億円)	私立高等学校等就学支援金交付事業費 伊勢湾行動計画推進事業費 環境修復事業費 水道事業会計支出金	1 ( 0 ) 1 ( 0 ) ▲ 15 ( ▲ 2 ) ▲ 8 ( ▲ 6 )	
地域連携部 ( ▲ 3 億円) (うち一般財源等 + 38 億円)	三重県国民体育大会運営基金積立金 三重交通Gスポーツの杜鈴鹿事業費 第76回国民体育大会開催準備事業費 知事選挙市町等交付金 三重交通Gスポーツの杜伊勢事業費 県営ライフル射撃場事業費	22 ( 22 ) 7 ( 2 ) 5 ( 5 ) 2 ( 2 ) ▲ 51 ( ▲ 7 ) ▲ 2 ( ▲ 1 )	

平成30年度要求額と平成29年度1号補正後予算額との部別増減要因(一般会計)(続き)

部名	主な増減要因	増減額	
		事業費(うち一般財源等)	
農林水産部 ( + 50 億円) (うち一般財源等 + 1 億円)	国補公共事業 三重の水田農業構造改革総合対策事業費 高収益型畜産連携体育成事業費 園芸特産物生産振興対策事業費	44 ( 1 ) 2 ( 0 ) ▲ 3 ( 0 ) ▲ 1 ( 0 )	
雇用経済部 ( + 21 億円) (うち一般財源等 ▲ 9 億円)	地域産業調整事業費 発電用施設周辺地域振興基金積立金 ポストサミット推進事業費 全国菓子大博覧会・三重開催支援事業費	32 ( ▲ 6 ) ▲ 8 ( 0 ) ▲ 1 ( 0 ) ▲ 1 ( 0 )	
県土整備部 ( + 22 億円) (うち一般財源等 + 9 億円)	県単公共事業 流域下水道事業特別会計繰出金 国補公共事業 公共工事進行管理システム事業費	15 ( 1 ) 5 ( 5 ) 1 ( 0 ) ▲ 2 ( 0 )	
部外 ( + 1 億円) (うち一般財源等 + 1 億円)	財務会計運用費	1 ( 0 )	
警察本部 ( ▲ 12 億円) (うち一般財源等 + 2 億円)	情報化基盤運営費 ヘリコプター運用・維持費 警察署庁舎整備費	2 ( 1 ) 2 ( 0 ) ▲ 14 ( 1 )	
教育委員会 ( ▲ 2 億円) (うち一般財源等 + 3 億円)	平成30年度全国高等学校総合体育大会開催事業費 校舎その他建築費 専攻科整備事業費 特別支援学校施設建築費 特別支援学校学習環境等基盤整備事業費	6 ( 6 ) 3 ( 1 ) 1 ( 0 ) ▲ 11 ( ▲ 2 ) ▲ 2 ( ▲ 1 )	
合計 ( + 138 億円) (うち一般財源等 + 173 億円)			

※一般財源等には、財政調整基金や宝くじ収入などを含んでいます。

※四捨五入のため合計欄と一致しない場合があります。

平成30年度当初予算 歳入見込額と予算要求額の状況(一般財源等ベース)

【予算要求額】

12月7日議会説明時点

5,592億円

165億円

現時点における要求額と  
歳入見込額との差額

5,427億円

10月3日の当初予算調製方針議会  
説明時の歳入見込額

今後の国の地方財政対策による変動  
県税収入の動向による変動  
今後の財源確保対策による変動

財政調整のための基金残高の推移

(億円)

	H25	H26	H27	H28	H29
12月補正後残高	122	162	172	96	49

【参 考】 10月3日全員協議会に提示した予算フレーム

(1) 歳入の見込 (現時点)

(単位：億円)

		H29 当初予算 (1号補正後)	H30 見込み
県税＋地方交付税＋臨時財政対策債＋地方譲与税等		5, 158	5, 265
その他	宝くじ収入等	42	42
	財政調整のための基金	88	21
	行政改革推進債	56	50
	退職手当債	57	40
	環境保全基金	18	9
計		5, 419	5, 427

仮試算の「一般財源」に関連する項目であり、29年度の現時点での見込みに仮試算の伸び率を加味して試算

現時点での残高 31－緊急対応分 10

(2) 平成 30 年度当初予算要求基準

(単位：億円)

	H29 当初予算 (1号補正後)	H30 要求基準
人件費	1, 878	所要額
公債費	1, 212	所要額
社会保障関係経費	904	所要額
税関関連交付金等	880	所要額
繰出金等	110	所要額
個別検討項目	106	所要額
庁舎管理経費等	154	前年同額程度以内
政策的経費	52 (うち公共：36)	要求上限額（シーリング）の範囲内で要求
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>政策的経費の要求上限額</p> <p>①： (H29 予算額＋H29 特枠継続分) × 80%</p> <p>②： H29 予算額 × 100% ※</p> <p>※区分②は、大規模臨時的経費等から変更する事業を対象</p> </div>		
大規模臨時的経費	81	所要額
特定政策課題枠	42 (うち公共：39)	所要額
公共事業	(75)	要求上限額（シーリング）の範囲内で要求
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※ 政策的経費と特定政策課題枠の公共事業分を統合</p> </div>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>公共事業の要求上限額：H29 予算額 × 100%</p> </div>		
計	5, 419	5, 427 + α

所要額で要求できる事業も含め、全ての事業において、必要性・緊要性等を十分検証し、これまで以上に徹底した見直しや精査を実施

優先度に係る分類区分を活用するなど、これまで以上に厳しく抑制

より一層の重点化を図り、総額を抑制

- 繰出金等とは、特別会計、企業会計等への繰出金等
- 個別検討項目とは、私学振興補助金、商工会議所等への人件費支援、高等学校運営費等
- 大規模臨時的経費とは、施設の改築・大規模改修、システム開発など臨時的かつ大規模な経費